

北空知地方で初開催！学校キャラバンを開催しました

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

北海道開発局では、建設業のやりがいや魅力をPRするため、(一社)空知建設業協会と共催し、令和2年9月14日にクラーク記念国際高等学校にお邪魔して、約60名の生徒を対象に、光荣建設工業(株)、富岡産業(株)、(株)樋口組の若手社員を講師とした建設業に関する学習を行うとともに、小川組土建(株)、中本土建(株)、(株)北創、(株)北興建設のご協力をいただき、ドローンシミュレーターや測量機器、また建築における壁へのビス打ち、発砲ウレタン塗布などの体験をしてもらいました。



北海道開発局からの挨拶



はじめに建設業に関する学習



若手社員からの自己紹介と説明



みんなでドローンによる記念撮影



ドローンシミュレーターを体験



測量機器を使って目標となる座標を探し当てました。



壁へのビス打ちや、発砲ウレタン塗布など、建築にかかる貴重な体験も行いました。



参加された生徒さんからは、「色々な仕事を体験できて楽しかった。」、「実際に仕事をしている人の話が聞けて良かった。」、「やったことないことを経験できて良かった。」等の感想が寄せられました。